

# 学校図書館だより12月

令和7年 12月 16日  
荒川区立第三中学校  
校長 下斗米八穂  
学校司書 中山 理恵

～読書週間はじまります！ 12/16(火)～23日(火)

## イベント PoPo ビンゴ！行います。

配られたビンゴ用紙のお題に合わせてマスを埋めます。ヒントは図書館に！  
景品はお楽しみに！

ビンゴ抽選日には3年生による本の紹介や余興が行われます。なにを見られるのかな？

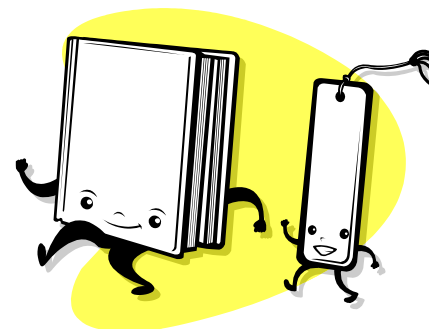
### ●ビンゴ抽選日

1年生三組 12月22日(月)  
2、3年生 12月23日(火)

### ビンゴ抽選日の注意

- ・本の返却・貸出→全学年OK
- ・ビンゴ→対象学年のみ可

いざ図書館へ！



ビンゴだビンゴだ！

## 12月15日(月)より、冬休み特別貸し出しです

ひとり7冊 返却日1月9日(金)まで

\*ただし、延滞本(返却期間をすぎた本)がある人は、貸し出しできません。  
覚えがないのに延滞になっている人も、図書館に来てください。

\*本をなくしてしまった場合は、担任の先生と相談してから「学校図書館資料紛失届」を提出しましょう。  
図書館に用紙があります。



冬休み 学校図書館開館日は ありません。また3学期に！

(裏面へ)

# 新しく入る本

入荷次第、図書館前にお知らせします！



書名	著者	出版社	備考
チョコレート・ピース	青山 美智子	マガジンハウス	さまざまな年代の女性がチョコレートとともに「今」を乗り越えていく
時をかけるゆとり	朝井 リョウ	文藝春秋	「ゆとり」世代が「ゆとり」世代を描く。切なさとおかしさが炸裂するエッセイ
食卓の向こう側 半歩先宣言	魚戸 おさむ ほか	不知火書房	安全な食べ物を食べるために何をすればいいのか？
さみしい夜のページをめくれ	古賀 史健	ポプラ社	うみのなか中学校 3 年生のタコジローが進路に迷って…
おやすみラフマニノフ	中山 七里	宝島社	完全密室で保管された時価 2 億円のチェロが盗まれた！
図解 眠れなくなるほど面白い クマの話	山崎 晃司	日本文芸社	様々な角度からクマの生態や特徴を解説。魅力にせまる
L.M.モンゴメリの「赤毛のアン」 のクックブック	ケイト・マクドナルドほか	原書房	現代風にアレンジされた料理。見るだけでも楽しいレシピ本
手作りカードアイデアブック	河出書房新社編集部／編	河出書房新社	ちょっとしたアイデアで作れる 35 のカードを紹介
わたしのいないテーブルで	丸山 正樹	東京創元社	デフヴォイスシリーズ第 4 弾
不登校のあの子に起きていること	高坂 康雅	筑摩書房	不登校になったときに起こることと現状を丁寧に真摯に解説
翠雨の人	伊与原 新	新潮社	「私は闘う。科学だけが導いてくれる真実を手にも」実在の女性科学者猿橋勝子の物語
いっぱいいっぱい自分から 脱出する方法	内田 和俊	KADOKAWA	10 代で知っておきたい、溺れてしまいそうな毎日のお守りになる考え方

## この時期おすすめの本 Advent Calendr の掲示の本も借りられますよ♪

こんな大おばさんがいたらいいな

### 「グリーン・ウの子どもたち」

L. M. ポストン/著 亀井俊介/訳 評論社

2 度目のお母さんと馴染めないトリーは、300 年前の古いお屋敷に住む大お婆さんと冬休みを過ごすことになります。不思議な屋敷には大お婆さん以外にも何かがいるようです。

平和なクリスマスのよさをしみじみと考える

### 「世界で一番の贈り物」

マイケル・モーバーゴ/著  
佐藤見果夢/訳 評論社

がらくた屋の店先で、見つけた古びた机。ひとつだけどうしても開かない秘密の引き出しがあった。そこには一通の手紙が…。日付は 1914 年 12 月 26 日。クリスマスに起きた奇跡のお話。

日本ではショートケーキ。外国では？

「どんな国？どんな味？世界のお菓子 4

### ヨーロッパのお菓子」

羽鳥幸慶、服部津貴子/監修・著 岩崎書店

行事のときに作られる様々なヨーロッパのお菓子を国ごとにとりあげているこの本。イギリスのクリスマスプディングやドイツのシュトレーンなど日本とは違ったクリスマスのケーキが紹介されています。